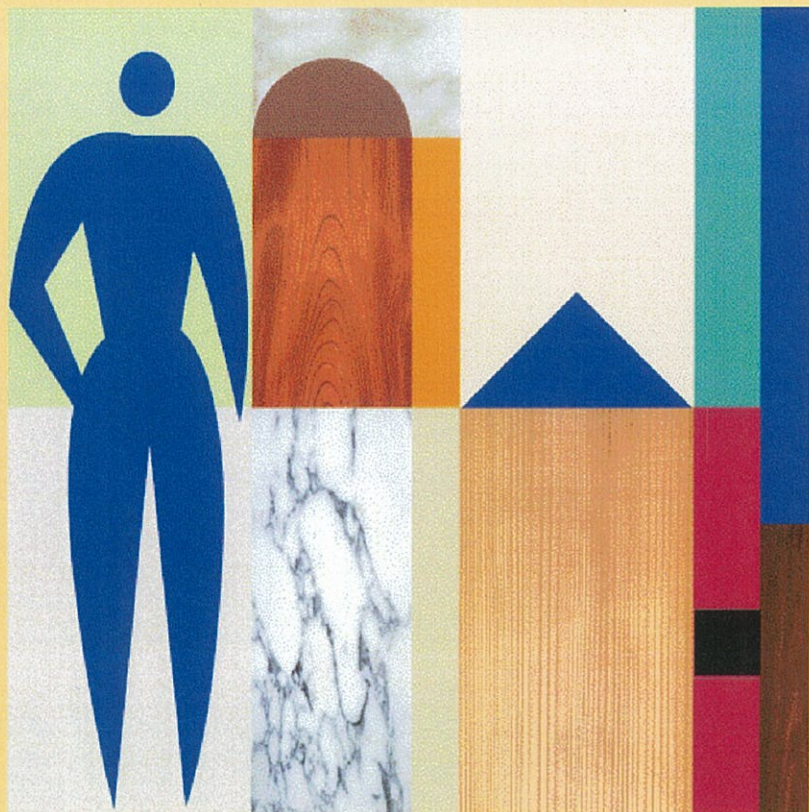


# 化学物質一辺倒のシックハウスから新たなステージへ



## 9月23日(日)

時間 | 13:00~17:30

＜プログラム＞

基調講演 | 13:25~

「温熱と湿度と住宅の健康性能について」

坂本 雄三氏 (東京大学大学院建築学教授)

「シックハウス症に関する最近の医学情報」

原 一郎氏 (関西医科大学名誉教授)

活動報告 | 14:05~

安全な住環境に関する研究会  
研究報告及び今後の研究について

岩前 篤氏 (近畿大学工学部建築学科准教授)

杉田 隆博氏 (中央労働災害防止協会大阪労働衛生総合センター所長)

濱田 信夫氏 (大阪市立環境科学研究所)

石津 京二氏 (関西電力株式会社研究開発室エネルギー利用技術研究所  
商品評価研究室 主任研究員)

パネルディスカッション | 15:40~

広義のシックハウス対策の推進の  
必要性について

＜パネラー＞

楢橋 康英氏 (国土交通省住宅局住宅生産課企画専門官)

横手 広樹氏 (経済産業省製造産業局住宅産業業建材課課長補佐)

杉田 隆博氏 (大阪府医師会環境保健委員会副委員長)

青木 宏之氏 (社団法人全国中小建築工業業団体連合会会長)

岩前 篤氏氏 (近畿大学工学部建築学科准教授)

東瀬 幸枝氏 (日本主婦連合会会長)

平島 寛氏 (日経アーキテクチャ発行人)

併催 協賛企業によるシックハウス対策向け  
建築材料・技術・工法展示

開催場所 四條畷市市民総合センター  
市民ホール

大阪府四條畷市中野3丁目5-25

Tel 072 - 879 - 2121

# 安全な住環境に関する シンポジウム in 大阪 VI

主催 特定非営利活動法人 シックハウスを考える会 / 安全な住環境に関する研究会

後援 国土交通省・経済産業省・文部科学省・厚生労働省・林野庁・大阪府・四條畷市・独立行政法人 国民生活センター・独立行政法人 都市再生機構

大阪府医師会・大阪弁護士会・大阪府歯科医師会・大阪府薬剤師会・(財)関西化学術研究都市推進機構・四條畷市商工会・

(社)日本建築士会連合会・(社)日本建築士事務所協会連合会・(社)日本建築家協会・(社)日本建築学会・(社)全国中小建築工業業団体連合会・

日本医師会・中央労働災害防止協会 (大阪労働衛生総合センター)・(財)ビル管理教育センター・(社)住宅生産団体連合会・

(社)日本建材・住宅設備産業協会・(財)住宅産業研修財団・日本主婦連合会・NPO法人 住宅長期保証支援センター・関西建築業協議会・

(社)日本ツーバイフォー建築協会関西支部

NHK 大阪放送局・朝日新聞社・読売新聞大阪本社・毎日新聞大阪本社・日本経済新聞社・日経アーキテクチャ・日経ホームビルダー・

日本住宅新聞社・新建新聞社・日刊木材新聞社・神戸新聞社・河北新聞

参加費 1人 1,000円

お問い合わせ



NPO(特定非営利活動)法人  
シックハウスを考える会  
Sick House Syndrome Association

〒575-0013 大阪府四條畷市田原台4丁目6-2

Tel 0743-79-9103 Fax 0743-79-9153

http://www.sickhouse-sa.com Eメール milk@sickhouse-sa.com

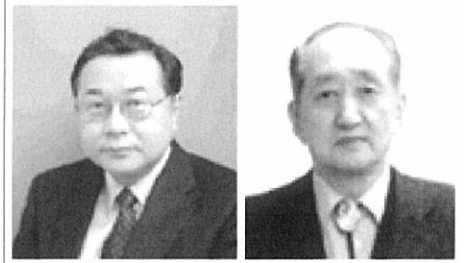


# 安全な住環境に関する シンポジウム in 大阪 VI

プログラム

〈総司会 中野 進(三洋ホームズ株式会社営業戦略室商品戦略課担当課長)〉

開 会 13:00	開会の辞 シックハウスを考える会 理事長 上原 裕之 挨拶 安全な住環境に関する研究会 幹事 竹林 義晃
各界挨拶 13:10	「広義のシックハウス対策に期待する」 関係団体各位 各5分
基調講演 13:25	「温熱と湿度と住宅の健康性能について」 20分 坂本 雄三氏(東京大学大学院建築学教授) 「シックハウス症に関する最近の医学情報」 20分 原 一郎氏(関西医科大学名誉教授)
活動報告 14:05	「安全な住環境に関する研究会 研究報告及び今後の研究について」 80分 岩前 篤氏(近畿大学理工学部建築学科准教授) 杉田 隆博氏(中央労働災害防止協会大阪労働衛生総合センター所長) 濱田 信夫氏(大阪市立環境科学研究所) 石津 京二氏(関西電力株式会社研究開発室エネルギー利用技術研究所商品評価研究室 主任研究員)
休 憩 15:25	
パネルディスカッション 15:40	「広義のシックハウス対策の推進の必要性について」 90分 (パネラー) 楢橋 康英氏(国土交通省住宅局住宅生産課企画専門官) 横手 広樹氏(経済産業省製造産業局住宅産業課課長補佐) 杉田 隆博氏(大阪府医師会環境保健委員会副委員長) 青木 宏之氏(社団法人 全国中小建築工事業団体連合会会長) 岩前 篤氏(近畿大学理工学部建築学科准教授) 東瀬 幸枝氏(日本主婦連合会会長) 平島 寛氏(日経アーキテクチャ発行人) (司会)上原 裕之(シックハウスを考える会理事長)
挨拶 17:10	今後の協力体制に関するアピール
閉 会 17:20	挨拶 シックハウスを考える会 副理事長 萩原 健



坂本 雄三先生 原 一郎先生

「室内の有害化学物質に対するシックハウス症候群」に関する対応は建築基準法改正で、一定の成果をあげました。しかし、市場では、ごく微量の化学物質の存在が、住宅における健康被害の根源であるかのような論調がまだ少なくありません。

しかし、厚生労働科学研究班の報告では、建築基準法改正に伴い化学物質の被害は減少傾向にあるものの、温湿度が問題と思われるカビ・ダニ等の繁殖及び生成物等が問題視されています。しかしながら、建築サイドのみでは、温湿度コントロールは可能でも、どの程度の温湿度が、健康の人に、またアレルギー等の患者にとって良いのかは決めることが不可能です。すなわち、医学との連携なしに真の健康に何らかの良い影響を与える住宅性能の確保は困難な状況です。また、家庭内の化学物質が原因で死に至るケースはまれですが、室内の温度差で脳梗塞や、心疾患を発症し通常の生活に支障をきたしたり、亡くなる人も少なくないといわれています。

このように、真の健康的な住環境の実現には、医学、建築学の専門家が力を合わせ、広い分野から考えるシックハウス(化学物質やそれ以外に、カビ・ダニや湿度環境など室内原因因子由来)や温度差による脳・疾患に対する研究、対策が急務であると考えます。

このシンポジウムでは、これらの問題を、行政、学術団体、業界団体、消費者団体の枠を超えて、共有し、国民合意可能な解決に向けた方策を探ってまいります。

## 安全な住環境に関する シンポジウム in 大阪 VI 参加申込書

申込先:ファクス 0743-79-9153

「シックハウスを考える会」

申込人数	人
------	---

ふりがな \_\_\_\_\_

お名前 (個人名または企業名) \_\_\_\_\_

「シックハウスを考える会」の ( 会員 ・ 非会員 ) (※いずれかを○で囲んでください)

ご連絡先 (勤務先・自宅) □□□□-□□□□

どちらかを○で囲んでください

(ご担当部署 \_\_\_\_\_ お名前 \_\_\_\_\_)

TEL \_\_\_\_\_ ファクス \_\_\_\_\_

Eメール \_\_\_\_\_

〈申込方法〉  
・受付は、先着順とさせていただきます。  
・本状左記必要事項記入の上、ファクスにてお申し込みをお願いします。  
・事務局で確認次第、確認印を捺し、ファクスにて返信させていただきます。

〈特に数字など、黒ではっきりご記入ください!〉

〈入場方法〉  
・シンポジウム当日、返信されたファクスをご提示の上、受付にて参加費(1人1,000円)をお支払いください。

※当日の参加申込も受け付けます。

[事務局記入欄]	※申込受付 _____ 月 _____ 日	※確認印 _____
----------	-----------------------	------------